

コンシェルジュ便り

【お問い合わせ】

2025.9月号

福祉・子育て課 子育て未来グループ ☎42-2506

9月は防災月間

9月は、関東大震災が発生した9月1日（防災の日）にちなみ、災害への備えを再確認し、防災意識を高める「防災月間」です。この時期は台風や大雨などの自然災害が多い時期でもあるため、これを機に自宅や家族の防災対策を見直してみてもいいかもしれません。

赤ちゃんの防災リュック失敗談3選

液体ミルク

粉ミルクは持っていたがお湯がなくて使えなかった

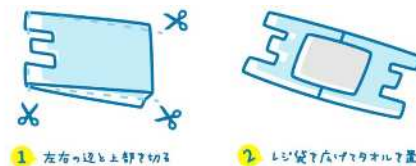
哺乳瓶を洗ったり、調乳する余裕がなかった

液体ミルクは開封してすぐに飲ませられる災害時に最適なアイテム。賞味期限は6ヶ月～1年程度なので、定期的に入れ替えながら外出時などに使用して普段から液体ミルクになっておくのがオススメです。

想像以上にたくさん必要だった
サイズアウトしていた

紙おむつ

避難所で配られたおむつのサイズが合わない可能性もあります。月齢にあったサイズはもちろん、一回り大きいサイズも少し用意しておくとお安心です。また、もしもの時に役立つビニール袋とタオルを使ったおむつの作り方もご紹介します。



1 左右の辺り上部を切る

2 レジ袋を内側でタオルを置く



3 赤ちゃんを寝かせて、上からタオルをかける

4 紐は目には通して引き出す

5 下に折り返して完成

おしり拭き

おむつは支援物資で配られたが、おしり拭きがなくて困った

赤ちゃんがひどいおむつかぶれになってしまうように忘れずに準備しておくといいでしょう。また、災害時は水が不足することが多く、手や身体を洗える機会が少なくなります。おしり拭きは手や身体他にも物を拭いたりと多目的に使える便利なアイテムです。

あそびのガイド

発達支援センター

たんぽぽ

9/24（水）

10:00～11:30

ご予約はこちら



わっくるバス遠足

白老町「ナチュの森」

9/8（月）

8:00

穂別町民センター前発

8:45

わっくる前発

ご予約はこちら

